

医療費でお困りの方ご相談ください
無料・低額診療事業行っています

前橋協立病院 TEL:027-265-3511
太田協立診療所 TEL:0276-45-4911
前橋協立診療所 TEL:027-231-6060
桐生協立診療所 TEL:0277-53-3911
協立歯科クリニック TEL:027-265-6601



第649号
5月号 / 2020年

群馬中央医療生活協同組合
発行 371-0811 前橋市朝倉町830-1
発行人 長谷川敦子 TEL 027-265-3531
FAX 027-265-3532
編集 くらしと健康編集委員会
http://www.kyouritsu.org/
定価 1部 30円(組合員の購読料は出資金に含まれています)

新型コロナウイルス感染拡大を止めるため 大切な人・地域を守る外出自粛と手洗い・消毒

新型コロナウイルス感染は4月以降急激に拡大が進み、4月17日に全国の自治体に向け、「緊急事態宣言」が発令されました。群馬中央医療生協としても、感染を広げないことを最優先し、今すぐにやるべき対策として全ての組合員みなさんに**外出を自粛すること・できる限り人と接触しないこと**をお願いすることとしました。当面の間は班会など地域の活動を中止・自粛することについて、ご協力下さい。組合員ご自身・ご家族・職員をはじめ周りの大切な仲間及び地域を守るために、力を合わせましょう。なお、感染防止対策として、手洗い方法及び消毒方法についてお知らせしますのでご活用ください。

1日10回以上石鹸で 手洗いをしましょう！

1日10回以上手洗いすることでコロナウイルス感染症の危険を半分以上に減らせる可能性があります。(SARSウイルスの研究より)

手を洗うタイミングは？

- ◇朝起きた時・夜眠る前
- ◇外出する前・外出から帰宅後
- ◇調理の前・後、食事の前
- ◇トイレの後、ゴミを扱った後
- ◇ペットの世話をした後
- ◇鼻をかんだり咳やくしゃみをした後など

20秒以上かけてしっかりと洗いましょう！

よくふれる場所を 消毒しましょう

よくふれる場所は消毒によって消失させることができます。

①消毒液を作りましょう

注意：手の消毒には使用できません！
ハイター、ブリーチ等の市販の次亜塩素酸5%の塩素系漂白剤を用意します。
ペットボトル500mlの水に対しペットボトルのふた1杯分(5ml)の塩素系漂白剤を入れます。

②よくふれる場所を消毒しましょう

ドアノブや各種スイッチ、テーブルなど、よくふれる場所を消毒液にひたしたペーパータオル等で拭きます。

③最後に水拭きをしましょう

消毒した場所を水拭きします。



前橋協立診療所作成資料を引用

●コロナなんでも電話相談●

相談日：2020年5月9日(土) 午前9時～12時30分 午後1時30分～5時

群馬中央医療生協では、新型コロナウイルス感染拡大による地域の皆さんの不安や困り事をまずは電話で受け付けてみようということで、「なんでも電話相談」を実施します。

くらしや健康面で不安や困りごとを抱えている方、話を聞いてほしいという方、お気軽にご連絡ください。

当日は、病院・診療所の事務長や本部役員が電話対応いたします。

連絡先：TEL：027-265-3531

TEL:0276-45-4989

TEL:027-265-6988



日本国憲法は第二十五条第一項で生存権を規定し、第二項で「国はすべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない」としています。新型コロナウイルス感染症が広がる中、保健所はこれまで人員減らしの影響を受けて、十分な役割を発揮できずにいます。また社会保障費を抑えてきたことによる医療崩壊もあらわになっていきます。これまでの政府の政策が改めて問われます。▼残念なことですが、新型コロナウイルスによる不安や混乱は、差別や偏見を生んでいる差別もあり、決して他人ごとではありません。正しい知識を持つべきであることですが、それも容易ではありません。この状況で、人間同士がいがみ合ってもいいことはありません。「敵はコロナウイルス」という点で、お互いに助け合いながらこの難局を乗り越えたいのです。▼新型コロナウイルスの対応を通して、医療や介護は人があってこそ成り立つものだと、改めて痛感しています。いかなる状況でも人権は守られる必要があります。医療の現場でも患者さんの人権は最優先で守られる必要があります。人が大切にされる社会にしたいと強く思うことを、日本国憲法があることを改めて誇りに感じたい。



わたしたちの理念：「一人ひとりのいのちが大切にされ、平和と人権が尊重されるまちづくり」に貢献します。

理事長からの緊急声明

新型コロナウイルス危機にあたり 組合員・職員の皆様に訴えます

群馬中央医療生活協同組合 理事長 瀧口 道生

困難な事態に対して逃げることなくしっかりと向き合う準備を！

コロナウイルスの蔓延は現代医療をあげ笑うかのようにとどまることを知らず、世界中の人々の命と健康を脅かしております。のみならず、多くの人々の働く場、生活の基盤をも奪い、我々医療生協がもつとも大切なこととして、一貫して追い求めてきた「人と人とのつながり」をも断ち切り、奪い去ろうとしています。そのような中で、コロナウイルスとの闘いは最も困難で重視しなければならぬ課題ですが、残念ながら現時点では勝利への明確な展望を描けておりません。さらには、前橋協立病院をはじめとして協立グループの医療機関では、陰圧室などの設備もなく、隔離できる部屋もないために、感染した方を受け入れる能力を有しておりません。しかしながら、感染の勢いは激しく、県内でも僅かしかない「能力をもつ医療の機関」が溢れて、機能不全となることが必至といえる状況の中で、能力をもたないから高見の見物をきめこむことが、医療人として許されない事態となっております。さらに、たとえば骨折や心不全など他の病気のつもりで来られた方がコロナウイルスに感染していることなども高い確率で起こりうることを考えるならば、そのような事態に対して逃げることなく、しっかりと向きあう準備をすすめなければなりません。

医師体制の充実を医療活動前進の力に！

幸いなことに前橋協立病院では、昨年4月から呼吸器専門医である野本医師を迎え、さらに、この4月からは消化器専門医の坂本医師、救急医療に深い経験をもち小平医師（昨年度まで桐生診療所長）、総合診療医の小林医師・宮沢医師を新たに迎えることができ、内科の医師体制はかつてなく充実させることができました。また新人の看護師13人、リハビリスタッフ6人を迎え、「人のいのちをお金で差別しない、困難をかかえる人にこそ、しっかりと寄り添う」医療生協の理念を実現する最前線に立つケースワーカーも2人が仲間に加わってくれました。桐生協立診療所には長年に亘って、前橋協立病院で広い範囲の内科疾患に対応し、在宅診療分野でも豊富な経験を積んできた西上医師が新所長として着任されました。前橋協立診療所では出産と育児のために休んでいた井上医師が復帰してくれました。太田協立診療所では新たな常勤医師の配置はできませんが、加藤所長を中心に済生会栗橋病院の院長を長くつとめられ、オールマイティな力量をもつ遠藤医師が大きな力を発揮してくれており、さらに前橋協立病院や群馬大学などからも非常勤の医師が診療を担ってくれています。そのような医師をはじめとする人的体制の充実が医療生協の医療活動を前進させる上で大きな力となることは間違いありません。現在、それぞれの病院、診療所では入院、外来の診療体制の充実をはかるとともに、ご高齢の方、障害をもつ方などで受診することが困難な方々について、これまで以上に自宅への往診診療の体制をさらに拡大できないかについての検討をすすめています。

また、同時に常に最大の課題としながら、現実的な展望・計画をつくりあげられていない前橋協立病院の新病院建設について地道に検討をすすめ、早期に実現をはかるために最大限の努力を傾注します。

コロナと闘う人々の連帯の輪を広げよう！

医療生協の財政を支える出資金増額にご支援を！
繰り返しますが、コロナウイルスとの闘いは予断を許さぬ困難なものとなると予測されます。現時点では十分な検査の体制もワクチンも予防の方策も、治療方法も確立していない上、本来、医療も介護の場には政府や自治体を通じて、十分に供給されるべきマスクやゴーグル、ガウン、手袋などすら圧倒的に不足しているという意味で、いわば「武器なき闘い」を強いられている状態にあります。4月19日の時点で、群馬県で確認されている感染者数は122人、クラスターが発生している施設も出ています。事態は急を告げていますが、それだけにインターネットなどの手段も最大限に活用しつつ連携を強め、医療・介護の専門家としての役割を可能な限り果たす必要があります。イギリスでは圧倒的に不足する医療の現場の支え手を補助するボランティアを募集したところ、予想の3倍の75万人が応募してくれたそうです。早急に「闘いの武器」を整えることと、闘う人々の連帯の輪を広げ、強固にすることが、私たちに必要です。その上で、医療生協がコロナウイルス流行の拡大とともに、財政的な危機を迎えていることも率直にお伝えし、出資金を大幅に増額するなどの手段により、支援していただくことも訴えます。

結びつき強めるために声かけあうことを日課に！

経済的困難な人に「無料低額診療事業」を知らせよう！
未だ、誰もが経験したことのない危機の中にあるからこそ、人と人との結びつき、つながりを強めるための努力、工夫が必要です。集まるのが難しく、体操のサークルや班会も、支部の会議や行事も中止せざるを得ず、通常総代会を集まって行うことも困難となるかもしれません。それでも、いやそれだからこそ、医療生協のつながりが、どれほど大切なものであったかをあらためて確認する機会ともなります。閉じこもることが必要となっても電話やメールで少なくとも1日1回は誰かと交流すること、可能であれば離れたところから近所さんと声をかけあうことを日課にしましょう。それと同時に、医療生協の病院・診療所は、経済的困難のある人でも安心してかかれるように「無料低額診療事業」を実施していることを多くの人に知っていただくことも大切です。営業が困難となり、収入が途絶えた方も少なくありません。組合員に限らず、困っている人、不安がある人はとりあえず医療生協に声をかけてみるように、周りの方たちにすすめてください。

医療生協がくじけることはありません。いや、ますます、その役割を強め、人間社会の連帯はコロナウイルスによっても断ちきれず、バラバラにされることは決してないことを示すために、これまでとは違う独創的な手段なども相互に考え、報告しあって頑張りぬこうではありませんか。以上、緊急の訴えとさせていただきます。 2020年4月20日




自宅で手軽な体操を！

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、家から出かけることができずに運動不足になっていませんか。自宅で簡単にできる運動で、フレイル予防やロコモティブシンドローム予防をおこなってみましょう。

① 立ち上がりエクササイズ

・準備
家にある40cm程度の椅子をします。

・レッツエクササイズ！
腕を体の前で組んで、4秒間かけてゆっくり立ち上がり、4秒間かけてゆっくりと座ります。




10回からはじめてみましょう。低い椅子を使用すると負荷が増します。

② 足踏みエクササイズ

・準備
椅子の背もたれやテーブルなど安定したつかまれるものを準備します。

・レッツエクササイズ！
支持物に捕まりながら、4秒かけてゆっくりと腿を上げていき、4秒かけてゆっくりと下げていきます。




交互に10回からはじめてみましょう。慣れたら、大きく前方にステップするのも有効です。

③ かかと上げエクササイズ

・準備
椅子の背もたれやテーブルなど安定したつかまれるものを準備します。

・レッツエクササイズ！
支持物に捕まりながら、かかとをリズムよく上げ下げしていきます。



両足一緒に20回からはじめてみましょう。

総代のみなさまへ

新型コロナウイルス感染拡大をふまえた 第69回通常総代会の対応について

第69回通常総代会の開催について

2020年5月1日
群馬中央医療生活協同組合
理事長 瀧口 道生

群馬中央医療生活協同組合は定款第50条、52条、53条にもとづき第69回通常総代会を下記の通り開催いたします。

1、通常総代会の日程及び会場

日時 2020年6月20日（土曜日）午後1時～
会場 群馬県公社総合ビル 1階・多目的ホール
住所 〒371-0854 前橋市大渡町1-10-7
電話 027-255-1166

2、議 題

- 第1号議案 2019年度活動のまとめ、事業報告と決算関係書類承認の件
- 第2号議案 2020年度基本方針、事業計画と予算案承認の件
- 第3号議案 役員報酬決定の件

県内でも新型コロナウイルス感染拡大が進んでおり、4月17日には全国自治体に「緊急事態宣言」が出されました。また、すでに群馬県生活文化スポーツ部消費生活課からも「総代会での感染リスク低減のための措置として、開催通知の中で、高齢者や基礎疾患のある方に、『書面議決』をお勧めすることは、組合員への安全配慮から差し支えないもの」との文書が出されています。

当生協においても、第69回通常総代会は左記の通り開催を予定しておりますが、今後の感染拡大の状況によっては、会場の確保が困難になることも想定され、参加人数の縮小、会場の変更、討議時間の短縮及び採決方法を工夫するなどにより対応することがあります。

その際には、あらためてご案内させていただきます。

今般の新型コロナウイルス感染症への対応として、以上の点について何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

2019年度活動のまとめ ダイジェスト版

2019年度の活動のまとめについて、紙面の都合で全て紹介できませんので、特徴的な前進面と課題及びこの1年のトピックスをいくつか紹介します。

◆ 支部と職場の協同・連携や行政・他団体等との連携で新たな取り組みで、教訓的な前進がありました。六供支部と前橋協立病院4階病棟の連携した退院支援やデイサービスセンター虹とわかば小学校の連携のとりくみ、前橋市広瀬町の県営住宅地域開放スペース運営事業者としての選定を受けたことや大泉千代田支部が大泉町元気な地域支援事業補助金制度活用事業とした開催した講演会に400人が参加したことなどです。

◆ 私たちの医療介護活動を担う職員の確保と養成の課題は困難が継続しています。全国一律の報酬体系（医療なら診療報酬、介護は介護報酬）中で事業と運動を継続しなくてはならないという厳しい現実の中で、サービスの質と量を担保しながら、仕事と生活の調和のとれた働き続けられる職場づくりと、職員一人ひとりの成長が両立できる仕組みづくりが求められています。

◆ 医療活動の再生産にとって最も重要な機能である医師養成で、明らかな前進の基盤をつくることができました。2020年4月から前橋協立病院や前橋協立診療所を主要なフィールドとした医師研修が、後期研修医と研修指導医の配置により再開の展望が見通せ、さらに経験ある既卒医師も着任もされました。本格的な新病院建設議論の再開、医療介護活動の発展にむけた議論と実践に結び付けていく必要があります。

◆ 新型コロナウイルス感染症の拡大が進んだことにより、年度末の組合員活動を中止・自粛せざるを得ない状況が発生しました。感染拡大に歯止めがかからず、収束の目途が立たない中、つながりを絶たないために、医療活動として何ができるのか、組合員・職員の総力をあげて考え行動していくことが求められます。

◆ 職員育成・職場づくりでは、事例から学ぶ教育活動や社会保障活動改善への行動やアクションの不十分さがありました。日常の医療や介護活動を通して制度の矛盾や社会問題も考えられるような職員育成が課題です。

群馬県生協連として取り組んだ「ぐんままるごと健康チャレンジ」は、610人から結果報告提出がありました。

支部が主体となった3カ所のたまり場がそれぞれで地域に向けイベントを開催しました。



太田地区で通所リハビリ施設を活用したサロンが二つの支部で始まりました。



「群中ちよこっと助け合いの会」の運営指針を作成し、中毛地区で理事を中心に活動が始まりました。

夏には熱中症予防と無料低額診療事業周知でオリジナル団扇配布の一斉訪問を組合員・職員協同で取り組みました。



医療生協事業所のスムーズな連携推進のための連携会議や在宅合同会議が各地区で始まりました。

新任所長の挨拶

桐生協立診療所の新しい所長として西上信太郎医師が4月に着任しました。西上医師は桐生協立診療所が開設された1995年に医師になった、いわば「同級生」です。



桐生協立診療所 所長
医師 西上 信太郎

私は1995年平成7年に学校を卒業し、群馬民医連という群馬中央医療生活協同組合が所属する医療機関連合会で研修を始めました。この年は「阪神淡路大震災」「〇〇サリン事件」など世の中を騒がせた出来事がありました。そんな中、桐生に当生協の診療所が出来たのは明るいニュースだったと記憶しています。時は25年経過して神戸周辺は、繁華街・商店街の復旧がすすんでいます。が、生活に困窮したり心理的に復旧できない人はまだまだいる状況です。サリンの被害者も加害団体も、あまり話題になりませんが、まだまだ問題を抱えているようです。

桐生協立診療所は設立に際して「地域の健康と医療を守る」というかけ声のもと地域住民のみなさんにご協力・参加をお願いしました。時が過ぎると多くの人の興味関心はつすれていきますが、わたしはスタート年と同じ、というところもあまり注目し続けてきました。このたび桐生への異動・所長着任も大きな縁と考えています。県外出身者なので、やっと前橋のことが分り始めたところですが、桐生市・みどり市の歴史や文化は全くわかりません。地域のお役に立つ、とはそういったことも含めて育てて頂くことを考えています。よろしくおねがいます。

新たな医師が医療生協に仲間入りしました。

新任医師の紹介



前橋協立病院 消化器内科 科長
医師 坂本 輝彦

はじめまして。本年4月より、前橋協立病院内科に勤務させていただきます。簡単にご紹介させていただきます。私は、群馬大学を卒業後、母校第一内科に入局し、主に消化器内科として仕事をしてきました。3月まで17年間働いていた東京女子医大東医療センターでは、検査科光学診療部に所属し、光学診療（消化器専門医として消化器内視鏡や超音波検査など）及び臨床検査（臨床検査専門医として精度管理など）の業務を担当してきました。女子医大では、学生の教育や臨床研究など、どちらかというと一般内科業務からは離れた仕事もしていたので、久しぶりに内科医としての仕事に携わり、新しい治療や薬剤など、ここ数年の医学の進歩に触れる機会があるのではと楽しみにしているところです。内科医として働くのがほぼ20年ぶりであり、ブランクを取り戻すのに時間がかかるのではないかと心配しておりましたが、職員の方々がとてもやさしく接してくださるので、とても仕事のしやすい環境であると感じています。今後ともよろしくお願いたします。



前橋協立病院 産婦人科
医師 小松 浩司郎

はじめまして。4月より産婦人科に勤務させて頂いています小松と申します。出身は前橋です。2006年、都内にある昭和大学を卒業後、地元の医療に貢献したい、家業を引き継ぎたいという思いがあり群馬大学産婦人科へ入局し、以後10数年間、医局の様々な関連病院へ勤務しておりました。しかし昨年の3月、家庭の事情で退職することになり、この1年間は主夫（家事と二人の子の育児）をしていました。家事・育児はこれまで経験がなく慣れないもので、特に育児は子供たちが言う事を聞いてくれず苦労しました。少しづつになりながらも何とか毎日を送り、そろそろしている内に妻が復帰し再び自分は本業へも戻れることになりました。これからは仕事をしつつ家事や育児も夫婦で分担したいと思っております。そんな訳では無く臨床を離れていたため今度は現場に慣れるまで何かとご不便をお掛けすることもあるかと思いますが心機一転、頑張りたいと思いますのでよろしくお願いたします。

4月より新たに4人の医師が着任いたしました。地域の健康と安心のためにお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いたします。



前橋協立病院 内科
医師 宮澤 智久

皆様こんにちは。4月より内科でお世話になっている宮澤智久です。趣味は、山登りやマラソン、温泉です。現在後期研修3年目で、昨年度は小児科で3か月ほど前橋協立病院にお世話になっております。協立病院の前は、利根中央病院の総合診療科で、救急外来、病棟、初診外来などで診療を行ってまいりました。前回小児科研修でお世話になった際に、病棟や外来の看護師さん、一緒に働いていた先生方が、とても優しく親切で、働きやすい病院であったのを覚えております。今回またご縁があり、この病院で働けて本当に幸せです。現在は内科にて、病棟、外来を中心に働いておりますが、以前より興味があった訪問診療にも参加できるこのことで、とても楽しみにしております。学年は一番下なので、他の偉い先生方に頼みにくいことなどは、喜んで対応いたしますので、よろしくお願いたします。まだまだ未熟で迷惑をおかけすることが多いと思いますが、ご指導のほどをお願いいたします。



前橋協立病院 内科
医師 小林 修

皆さん、こんにちは。4月より前橋協立病院でお世話になっております小林修と申します。5年前より利根中央病院総合診療科に所属しており、利根沼田地域の医療に携わってまいりました。この度半年間の予定で前橋協立病院に勤務させていただきますこととなりました。内科系の病棟管理、救急外来、初診外来等を中心に担当させていただきます。私は大学の工学部を出て一般企業に約10年間勤務した後、以前より興味のあった医療分野を目指し、鹿児島大学医学部に編入し、卒業後群馬に戻ってきました。県内の基幹病院で研修を終了した後、県内の病院で一般内科・総合診療科の医師として勤務してきました。各分野の先生方と協力しながら頑張りたいと考えています。地元である前橋地域の皆様のお役に立てるよう一杯努力していきたいと思っております。それぞれの病院毎の地域における役割の違いなどから慣れない面もあり、いろいろと迷惑をおかけするかもしれませんが、何卒よろしくお願申し上げます。

ようこそ 群馬中央医療生協・協同福社会へ

4月1日に新規採用職員27名を迎えました。時節柄、初日に生協会館玄関前で体温チェック、受付で健康状態や渡航歴の確認を行い、瀧口理事長が、「医療従事者は新型コロナウイルスから逃げる事が出来ない使命がある。力を貸してほしい」と挨拶し各自に辞令交付。その後、新入職員代表が「感染が世界的に広がる中、医療従事者として患者に寄り添いたい」と抱負を誓いました。



(写真撮影の時だけマスクをはずしました)



4月6日より他職場で研修をさせていただいておりますが、住み慣れた地域で安心して生活するために様々な専門職が連携していることを改めて実感しています。患者さん一人ひとりの生活に大きく関わる仕事であるという責任感を持ち、患者さんの気持ちに寄り添い、その人に合った最適な支援を考えるお手伝いができるよう努力していこうと思っております。これからもご一緒をお願いします。



前橋協立病院 相談室
社会福祉士 黛 萌水

前職では児童養護施設の職員として児童の生活支援・自立支援に携わってきました。相談室での業務も人の可能性や尊厳を重んじる点では共通した支援になります。更にそれ以前には一般企業に勤めていた経験もありますが、いずれの職場でも利用者やお客様だけでなく、まずは身内（職員の皆さん）を大切に努めてまいりました。こちらでも同様にしていきたくと考えています。どうぞよろしくお願い致します。



前橋協立病院 相談室
社会福祉士 安田 一基

未曾有で先の見えない新型コロナウイルスの脅威の中、この4月前橋協立病院に入職しました。臨床実習では大変お世話になり、かねてから憧れだった職員の方々と働けることは光栄で、身が引き締まる思いです。『自粛疲れ』という言葉が世間で叫ばれています。私たちが医療従事者は笑顔で自粛してはいけません。リハビリとは患者様の笑顔を取り戻すことだと思えます。そのため笑顔をやさしく少しだけでも患者様の不安を取り除いていきたいと思えます。新入職員でまだまだ未熟な私たちですが、病院のため、そして何より患者様の幸せのため精進してまいります。



前橋協立病院 リハビリ室
理学療法士 神倉 駿一郎

笑いの力で健康づくり！ —「笑いヨガ」をやりました—

東毛地区 蕨川北支部やまぼうし班

2月12日（水）20名の参加で「笑いヨガ」をやりました。前回好評でしたので2回目の開催です。消費税が10%にもなり、必要なものさえ控え気味で鬱々していた気持ちを晴らすべく参加しました。きちんとした理論に基づいたヨガに大声で笑ったり運動したりしてスッキリしました。講師の先生（桐生市在住、田中光子さん）の「作り笑いでも脳は笑ったと認識しますから、大いに笑って元気に暮らしましょう」の言葉に励まされました。（支部運営委員 三田 智恵子）



新型コロナウイルスに負けるな！ 特集

現在、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、様々な地域活動が自粛となっています。組合員の大切な集いの場となっている班会も例外ではなく、休止が3か月目になる班もあります。

こんな時だからこそ、医療生協として私たちにできることがあるのではないのでしょうか。この間の地域や事業所でのエピソードを紹介します。



●こんな時ほど地域の繋がりが大切

集団で密閉された場所での活動自粛が呼び掛けられており、地域活動が停滞しています。医療生協の強みでもある地域の繋がりが希薄になっています。そこで、屋外で感染対策を十分に行ったうえで、ウォーキングや公園での集まりをおこなう班会が複数現れてきています。六供支部では、マスクを着用して毎週月曜日に2時間程度の散歩を行っています。4月は桜の花や畑で育つ野菜、近隣の様子を通りがかりに観察しながら、近況を話し合ったり、他愛のない話で盛り上がりつつありました。

ウォーキングを通してお互いの表情や体調を確認し近況を語り合い、繋がれることが医療生協の強みです。様々な活動が自粛となっている今こそ、繋がりの大切さを感じます。

●マスク不足に地域の支援

新型コロナウイルス感染予防の為に、世界中でマスクの需要が高まっています。薬局やスーパーでマスクが欠品となっており、購入が難しい状況が続いています。医療現場においても感染予防の為にマスクが不足しており深刻な問題となっています。東毛地区の太田協立診療所では、4月上旬に医療用のサージカルマスク10枚の寄付が患者さんから寄せられました。寄付をして頂いた患者さんには、診療所からお礼状が送られました。また、手作りの布マスクも患者さんから病院スタッフに多数の寄付が寄せられているようです。

●地域訪問で繋がり確認

前橋市広瀬町にある「お茶のみ保健室」は、毎週4回開いていましたが3月から新型コロナウイルスの影響で休止となっています。お茶のみ保健室には持病を持っている方や生活に困難を感じている方もいらっしゃいます。長期にわたり居場所や繋がりが断たれることで、生活状況が見えにくくなり、看護師からも心配の声がありました。そこで、お茶のみ保健室に携わっている看護師2人が、気にかかる利用者さんの自宅へ数件の訪問を実施しました。幸い生活や体調にお変わりはありませんでした。看護師の来訪に皆さんが安心して喜んでいました。



2020年度 特定健診延期のお知らせ

各自治体とも新型コロナウイルス感染拡大の影響で特定健診の予定が延期となっています。

特定健診開始については、各自治体、当生協の病院・診療所にお問い合わせ下さい。

第120回あずま支部俳句会
義兄逝きて思い出乗せて花筏
砲声に猫逃げ帰る春の朝
朝風を光の波に麦青む
沖縄忌兄空に散る万愚節
桜花舞い散る夜は酒に酔つ
伝えおく言葉メモして春の旅

和子 星子 丑男 こやぎ 博楽夫 麗子

2020・4

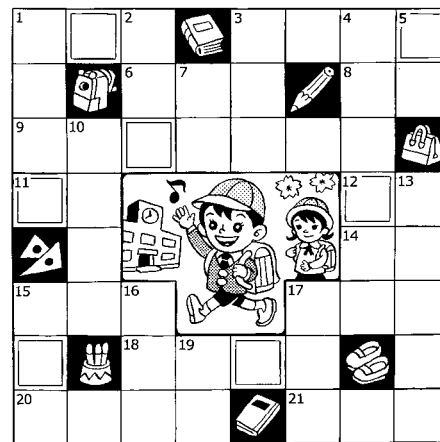
第12回生協ほなみ句会
枝先に輝く一輪初桜
前の夜前髪そろえ入学式
春の嶺もいろいろめきて昨日今日
こころざし果たせぬままや青山河
隠し事できぬ夫なり花日和

早織 亜由美 星子 康夫 小夜子

2020・4

クロス・漢字・ワード

<第249回>



《解き方》
イラストをヒントにして、二重ワクの○文字をうまく並べてできる言葉は？

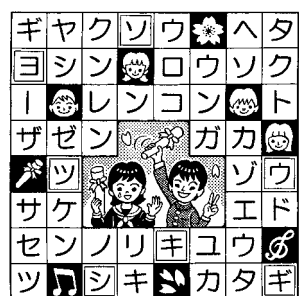
タテのカギ

- 1 20歳未満は……禁煙
- 2 1、3、5、7……
- 3 新型コロナウイルス感染拡大で不足気味
- 4 春はこれでゆううつですね
- 5 ジャポニカ種とかインディカ種があります
- 7 甲賀ときたら
- 10 日が照っているのに小雨が降る。さつねの……
- 13 日本古来の妖怪の一つ
- 15 高齢者を指すことも
- 16 海外……、ゴルフ……、コンサート……
- 17 チョコレート味の飲料
- 19 英語では「ヒポポタマス」

ヨコのカギ

- 1 ……的に助かった！
- 3 花盛りです
- 6 ベルンが首都
- 8 サザエさんの母親は？
- 9 返済不要の給付型……が広がってほしい
- 11 歌手・梅沢富美男さんといえは「……芝居」
- 12 刑事ドラマ。容疑が晴れた人は……
- 14 ……朝、……月、……春
- 15 MARCHは都内にある五つの……大学の頭文字
- 17 飛行機が通るコース
- 18 マリモといえは
- 20 単細胞動物の代表です
- 21 「欠伸」って読めますか？

《第248回の答え》



ソッキョウシキ(卒業式)

《応募方法》

解答 官製・私製はがきを
使用。「第249回クロス漢字ワード」

《送り先》

〒371-0811 前橋市朝倉町八三〇の一。群馬中央医療生協くらしと健康係

《しめきり》

二〇二〇年五月二十七日当日消印まで有効

《賞品》

正解者の中から抽選で五名に図書券五〇〇円分を進呈

福島視察ツアーは延期です。

2020年5月15日（金）に予定しておりました福島視察ですが、新型コロナウイルス感染に伴い延期となりました。日程につきましては、状況を踏まえ決まり次第ご連絡いたします。

問い合わせ 群馬中央医療生協 組合員活動課
TEL : 027-265-3531

暮らしとお金に関する無料相談は中止いたします。

相談は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、当面中止させていただきます。

医療費の支払いにお困りの方はご相談ください

無料低額診療事業のご案内

無料低額診療事業は、生計困難な方が経済的理由で必要な医療を受ける機会を制限されないことがないよう、無料または低額な料金で診療を行う事業として、社会福祉法に位置付けられています。

群馬中央医療生協は「一人ひとりのいのちが大切にされ、人権が尊重されるまちづくりに貢献する」という理念のもとつぎ、この事業に取り組んでいます。

◆対象となる方

- 生計困難者で、1ヶ月の世帯収入が生活保護基準の140%以下の方は、収入額に応じて医療費の一部負担金が全額免除または一部免除になります。
- 外国人、ホームレス・住所喪失不安定労働者、DV被害者等社会的援助を要する人などで、明らかに無保険の方は無料で診療を行います。

◆実施している事業所

前橋協立病院	前橋市朝倉町828-1	TEL 027(265)3531
太田協立診療所	太田市石原町927	TEL 0276(45)4911
前橋協立診療所	前橋市城東町3-15-28	TEL 027(231)6060
桐生協立診療所	桐生市相生町2-554-7	TEL 0277(53)3911
協立歯科クリニック	前橋市朝倉町830-1	TEL 027(265)6601

※問い合わせおよび相談の窓口

介護事業所紹介 お困りのことなど何でもご相談ください

訪問介護（ホームヘルパー）

- ◆介護支援センター石原ヘルパーステーション（太田市石原町927 TEL0276-45-4920）
- ◆ホームヘルパーステーションまゆ（桐生市堤町2丁目11-3 TEL0277-43-4813）

利用者さんの思いに寄り添いながら、日常生活の支援をさせていただきます。

居宅介護支援（ケアプラン）

- ◆在宅介護支援センター朝倉（前橋市天川大島町57-1 TEL027-287-1013）
- ◆城東ケアセンター（前橋市城東町3-20-2 TEL027-231-6671）
- ◆介護支援センター石原（太田市石原町927 TEL0276-45-4912）
- ◆桐生協立居宅介護センター（桐生市相生町2-554-7 TEL0277-53-3912）

介護相談、ケアプラン作成を行います。

地域密着型サービス

- ◆ふれあいの家六供（小規模多機能・グループホーム）（前橋市六供町813-1 TEL027-243-8800）
- ◆みんなの家つつみ（看護小規模多機能型居宅介護）（桐生市堤町2丁目11-3 TEL0277-43-4811）

地域包括支援センター（市町村から受託）

- ◆前橋市地域包括支援センター南部（前橋市朝倉町830-1 TEL027-265-1700）

高齢者に関わる様々なことについて相談をお受けしています。

訪問リハビリテーション

- ◆前橋協立病院 訪問リハビリテーション（前橋市朝倉町828-1 TEL027-265-3511）
- ◆太田協立診療所 訪問リハビリテーション（太田市石原町927 TEL0276-45-4911）
- ◆桐生協立診療所 訪問リハビリテーション（桐生市相生町2-554-7 TEL027-265-6601）

訪問リハビリテーション専門職がご自宅に伺い、生活支援のためのリハビリを行います。

くらしと健康4月号の介護事業所紹介において、「桐生協立居宅介護センター」と「通所介護デイサービスセンターさくら」及び「訪問リハビリテーション」部門が記事から漏れてしまったことを、当記事でお詫び申し上げます。

群馬中央医療生協はいま（2020年3月末）

組合員	35,539人
前橋・伊勢崎地域	組合員：26,483人
太田・館林地域	組合員：5,999人
桐生・みどり地域	組合員：2,920人
その他の地域	組合員：137人
出資金	9億5,448万4,800円
一人平均出資金	26,857円

通所介護（デイサービス）・通所リハビリテーション

- ◆通所リハビリテーションさくらんぼ（前橋市朝倉町828-1 TEL027-265-3501）
- ◆通所リハビリテーションセンター未来（前橋市朝倉町828-1 TEL027-265-3518）
- ◆通所介護デイサービスセンター虹（前橋市朝倉町157-3 TEL027-265-3820）
- ◆通所介護デイサービス城東（前橋市城東町3-15-28 TEL027-231-5436）
- ◆太田協立診療所通所リハビリテーションつどい（太田市石原町927 TEL0276-45-4911）
- ◆太田協立診療所通所リハビリテーションあゆみ（太田市石原町927 TEL0276-51-4428）
- ◆通所介護デイサービスセンターさくら（桐生市相生町2-554-5 TEL0277-52-0985）

通所リハビリテーション特化型と生活リハビリ施設があります。

通所介護 楽しく安全に日中を過ごしていただいています。

訪問看護

- ◆広瀬訪問看護ステーションたんぼぼ（前橋市天川大島町57-1 TEL027-287-1010）
- ◆城東訪問看護ステーションたんぼぼ（前橋市城東町3-20-2 TEL027-235-0886）
- ◆東長岡訪問看護ステーションたんぼぼ（太田市石原町927 TEL0276-48-5115）

自宅で安心して療養生活を送れるよう、24時間対応で支援しています。

新しい総合事業

- ◆前橋市 通所型サービスA
マイトレテラスあさくら（前橋市朝倉町830-1 TEL027-265-1700）

理事会だより

●3月28日（土）定数30人中28名の出席で第11回理事会を開催しました。

主な議題

- ① 会務報告に関する件
 - ② 専門委員会報告に関する件
 - ③ 新型コロナウイルス感染症防止に関する件
 - ④ 総代会1号議案、2号議案に関する件
 - ⑤ 桐生協立診療所所長任命に関する件
 - ⑥ 協立歯科クリニック所長任期延長に関する件
 - ⑦ 社会福祉法人協同福祉会への短期貸付に関する件
 - ⑧ 2020年度常勤役員体制に関する件
 - ⑨ 専務理事及び常務理事の交代に伴う役員報酬の変更に係る件
 - ⑩ 2019年度決算処理に関する件
- 以上、報告・協議の上、提案通り承認されました。

前橋協立病院 前橋市朝倉町828-1 ☎ 027-265-3511 (代)

2020年5月1日現在の診療体制
病院・診療所とも第2土曜・日・国民の休日は休診

		月	火	水	木	金	土
内科	午前 予約外	内科医 瀧口道 鈴木(第4週休診) 糖尿病:深津	野本 瀧口道(第2/4週) 工藤瑞 鈴木 骨:茂木 8:30~10:00 循環器:須賀 呼吸器:櫻井 (第1/3/5週)	高柳 瀧口道 坂本 (第1/3/5週) 鈴木 小野芳	内科医 西上 塵肺:小林 (第2/4週) 糖尿病:深津 糖尿病・甲状腺:山田	内科医 瀧口道 鈴木 瀧口由 西上	大宮 瀧口道 鈴木(第1/4/5週) 西上(第4週) 三浦章(第1週) 呼吸器:三浦陽(第1週) 砂長(第3週) 糖尿病・甲状腺:渋沢(第4・5週) 循環器:森(第3/4週) 循環器:中島(第3週) 神経・リハビリ:大竹(第3週)
	午後 予約外	大宮 田ヶ原 循環器:金古 泌尿器(佐々木/辻)	工藤瑞 心療内科:鈴木 糖尿病:深津 呼吸器:三浦陽 糖尿病・甲状腺:吉岡	大宮 野本(第2/4/5) 三浦章 肝臓:高柳 循環器:中島 (第1週)	内科医 宮澤 循環器:金古(第2/3/4週) 糖尿病・甲状腺:松本 呼吸器:上吉原(第2/4週)	内科医 田ヶ原 心療内科:鈴木 橋爪洋 循環器:小保方(第1/3/5週) 糖尿病・甲状腺:登丸	*夜間は予約患者さん専用外来となります。 *急患の方はいつでもご相談下さい。
	夜間 予約外		鈴木	石川 三浦章		西上	
小児科	午前 一般外来	矢島 齋藤	矢島 井汲	齋藤	矢島 井汲	矢島 齋藤	井汲 齋藤(第1) 佐藤(第3/4/5)
	午後 専門外来	アレルギー:矢島 (第3週休診) 精神衛生相談:角田	乳健3週間・予防接種:齋藤 井汲 (第4週は午後3時迄)	乳健3ヶ月・予防接種:井汲(第3休診) 神経:深澤尚(第4休診)	アレルギー:矢島 (第3週休診) アトピー教室:矢島 (第3週のみ) 精神発達:齋藤	乳健9~10ヶ月・予防接種: 井汲(第1/3/5休診) アレルギー:矢島 精神衛生相談:角田	
	夜間 一般 専門	矢島	井汲 喘息(予約制)第2休診:矢島 精神発達(第2休診):齋藤	齋藤	齋藤	井汲 喘息(予約制)第3休診:矢島 神経(第3休診):齋藤	
産婦人科 産科	午前 婦人科	小松	白石・小松	白石・小松	小松・北原	白石・北原	北原(第1/3週) 西出(第4週) 白石(第5週)
	午後 婦人科	小松	白石(第3・4週は午後3時迄)	休診(手術)	小松・北原(14:30~)	白石・北原	
	夜間					北原(17:00~18:30)	
外科	午前	山口	飯島哲	飯島哲	飯島哲	大島	休診
	午後					長岡(予約制)	
整形外科	午前	岩森	岩森	岩森	栗原	岩森	岩森(第2/4週休診)
	午後					栗原	
眼科	午前	山田	森	森	山田	山田(隔週)	休診
	午後		手術	森			
皮膚科	午前				工藤隆		
内視鏡	午前 胃	安達	柿崎	高草木	安達	植原	交替制
	午後 腸		橋爪真	山崎	橋爪真		
健診	午前	大宮	伊藤	矢島	伊藤	須藤	
	乳腺・甲状腺		飯島 AM	飯島 AM	飯島 AM		
小児科受付時間	午前8:00~11:30 夕方16:45~18:30(月~金)			その他の科の受付時間		午前8:00~11:30	救急患者さんにおかれましては、 この限りではございません。 電話にてお問い合わせ下さい。
産婦人科受付時間	午前8:00~11:00 ※予約優先 午後14:00~16:00 (当日予約可)					午後14:00~16:00	

太田協立診療所 太田市石原町927 ☎0276-45-4911

前橋協立診療所 前橋市城東町3-15-28 ☎027-231-6060

受付時間	月	火	水	木	金	土
AM 8:30~12:00	加藤 遠藤(不定期)	加藤 遠藤(予)周藤	遠藤 (予)加藤 (予)周藤	小泉 岡田	加藤 遠藤 (予)周藤	第1週 吉岡 遠藤 第3週 加藤 堀口 遠藤(予) 周藤 第4週 加藤 吉岡 遠藤(予) 周藤 第5週 吉岡 遠藤
PM 15:00~17:00	小泉 遠藤(不定期)	小平 (予)周藤	宮平 (予)周藤	坂本 遠藤(第4)	加藤 (予)周藤	
夜間 17:00~		加藤				
往診PM 15:00~	加藤	遠藤 加藤	加藤		遠藤	
内視鏡	櫻井	小平		坂本		小澤

	月	火	水	木	金	土
午前 (予約制)	高柳 井上 桑原	高柳(11時まで) 井上 谷口	井上 谷口	高柳 谷口	高柳 井上 桑原	2日:高柳 16日:桑原 23日:井上 30日:谷口
午後	高柳 15時30分~17時	桑原 14時30分~17時	桑原 14時30分~17時	井上 14時30分~17時	桑原 14時30分~17時	
夜間	高柳 17時~ 18時30分				井上 17時~ 18時	
*午前の受付時間:8時30分~12時 *胃カメラ:月・火・木・金曜日午前中 *午後の受付時間:15時30分~17時(月) 14時30分~17時(火)~(金) *レントゲン:月~金曜日の午前中 *夜間の受付時間:17時~18時30分(月曜)、17時~18時(金曜) *休診:土曜日午後・第2土曜日・日曜日・祭日・年末年始						

協立歯科クリニック診療体制表 前橋市朝倉町830-1 ☎027-265-6601

桐生協立診療所診療体制 桐生市相生町2-554-7

予約制(予約外受付可) ☎0277-53-3911 (予約電話)

診療科	受付時間	診療開始	月	火	水	木	金	土
内科	午前8:30~12:00	9:00~	西上	小林(第1~5) 西上(第2~5)	西上	鈴木 (第4休診)	小林	西上(第1・3) 片岡(第4・5)
	午後15:00~17:00	15:30~	西上	(第1)休診 西上(第2~5)	西上	西上		
	夜間17:00~19:00	17:00~				西上 (第2,4のみ)		

※往診も行っています※ 第2土曜 休診
介護に関する問い合わせ TEL:0277-53-3912
無料送迎実施中 (当生協組合員のみ、事前登録必要)

	月	火	水	木	金	土
午前 8:40~12:00	半澤	半澤 (偶数月第3休診)	半澤 (第1,2,3,5)	半澤	半澤 (第2,3,4,5)	半澤 (第1,3,4,5)
	萱間	萱間 (偶数月第3)	萱間 (第2,3,4,5)	萱間	萱間 (第1,奇数月第3)	萱間 (第2,4,5)
午後 月・火・水・金 木曜14:30~16:30 13:30~16:30	萱間	萱間	萱間	萱間	半澤 (奇数月第3)	
		半澤 (偶数月第3)			萱間 (第2,3,4,5)	
夜間 17:30~20:00 (休診は17:00~20:00)		萱間				

※歯科医の研修等で変更になることがあります。担当制を希望される方は、お手数ですが事前にお問い合わせ下さい。
*待ち時間をなくすために、予約制になっております。お電話で予約できます。
*診療時間中の急患は随時受け付けておりますので、ご連絡ください。
*訪問診療をご希望の方は、お問い合わせ下さい。

あくまでも、基本体制のため、診療月によっては、祝祭日、休日の取得等による変動がありますのでご了承ください。